

次号予告 消防団員募集



東日本大震災時、宮城県塩竈市桂島(写真)では、島民同士が身体の不自由な人を介助するなどして全員が高台に避難。島民全員が顔見知りで、どこにだれが住んでいるかを事前に把握していたことが、迅速な活動につながり、一人の死者も出ませんでした。

大規模災害時には、地域での助け合いが命を救う。阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊などで閉じ込められたり、生き埋めになったりした人のうち、約98%が、自力で脱出、あるいは、家族・友人・隣人・通行人に助けられました。一方、消防などの救助隊に助けられたのは、わずか2%弱でした。また、東日本大震災でも、宮城県塩竈市にある桂

島では、津波により、島の約半数の家屋が甚大な被害を受けたものの、島民が助け合うことで、一人の死者も出ませんでした。このように、大規模災害時は、自分の身は自分で守る「自助」、家族や地域で助け合う「共助」、不可欠となります。そこで、市では、地域の防災活動を支援する一つのの方法として、「災害時要援護者支援制度」を、平成22年2月にスタートさせました。

市では、「災害時要援護者支援制度」に基づき、災害時に自力避難が困難な人(災害時要援護対象者)の情報を事前に把握。本人の同意を得た上で、災害時要援護者の登録(名簿の作成)を行います。名簿は、支援体制の整った地域づくり組織に提供し、安否確認や避難誘導など災害時の助け合いに活用いただきます。登録の対象者には、2月初旬に申請書を送付しますので、積極的な登録をお願いします。

☎ 危機管理室 63・7271  
健康福祉政策室 63・7579



災害時要援護者支援制度 — 大規模災害時、地域での助け合いが命を救う —  
災害時に自力避難が難しい人を、事前に登録します

地域の助け合いで活用される要援護者の同意者名簿

「災害時要援護者支援制度」とは、災害時に、地域ぐるみで自力避難が難しい高齢者や障害者などを支援するための仕組みです。市は、災害時要援護対象者に、避難支援に携わる地域関係者に氏名や住所などの個人情報を提供することへの同意を確認します。その後、同意した人(登録者)の名簿を作成し、支援体制の整った地域づくり組織にこの名簿を提供。地域関係者は、名簿に記載された人のお宅を訪問し、「支援者はだれにするのか?」「必要な支援は何か?」などを聞き、個別台帳を作成します。そして、災害発生時には、安否確認や情報提供、避難誘導などを行います。また、登録者には、FMなばりの緊急放送を自動的に受信・起動する「防災ラジオ」をお渡ししています。ただし、この制度は、地域の助け合いによって少しでも災害時の被害を減らそうとするもので、支援する地域の皆さんが責任を負うものではありません。そのため、支援を希望する皆さんも地域内で顔と顔が見える関係をつくっておくことが大切です。

積極的に「災害時要援護者」として登録を

対象者には2月初旬に申請書を送付します

災害時要援護対象者

- ▼身体障害者で肢体1・2級、視覚1・2級、聴覚2級の人
- ▼精神障害者で1級の人 ▼知的障害者で療育手帳A判定の人
- ▼要介護認定者で要介護3以上の人
- ▼70歳以上の高齢者のみの世帯

※ 施設、病院などに長期入所・入院している人を除く

◎上記対象者以外で、災害時に支援が必要と思われる人も登録できます。詳しくは、危機管理室(☎63-7271)、または、健康福祉政策室(☎63-7579)へご連絡ください。

登録方法

対象者には、2月初旬に災害時要援護者登録申請書(兼個人情報提供同意書)を送付しますので、これを市へ提出してください。

なお、登録申請書は、今年新しく対象となる人と、昨年登録の意思表示をしていない人に送付します。

広告

広告

新屋根材「ROOGA」ショップ ルーガ(ケイミュー株式会社) 太陽光発電システム 雨漏り修理から葺き替えまで 屋根に関するあらゆる相談 外装リフォーム全般OK 見積り・点検 無料! 実績と信頼ワンランク上の安心

公共下水道・集落排水への切替工事 水廻りから、暮らしをもっと快適に 三重県知事許可(管工事業・建築工事業) 名張市指定工事店 TEL: 63-2525 518-0734 名張市黒田1414-2 見積り無料! お気軽にご相談ください FUKUTA

超ひかりTVで 簡単・安心のデジタルライフを!! 大阪デジタル放送視聴可能 今のテレビがそのまま使える 地上・BSアンテナ不要 株式会社 アドバンスコープ 0595-64-7821

感動のリフォーム! 地元職人直営専門店 株式会社 職人大学 RUN.Net 日本建築塗装職人の会 名張 塗替え太郎 本舗 相談窓口 0120-6853-40